



jus 日本UNIXユーザ会Presents

闘う男 法林浩之氏が送る
平成生まれのための
UNIX&IT歴史講座

～1990年代後半編～

#UNIX歴史講座 #ssmjp



法林 浩之



@hourin

- 日本UNIXユーザ会 幹事 (元会長)
 - さまざまなコミュニティとイベントを開催
 - 全国各地のイベントで研究会を開催
- フリーランスエンジニア
 - 最近はさくらインターネットの仕事が多い
 - TechLIONなど多彩なイベントを開催
- くわしくは「法林浩之」で検索

日本UNIXユーザ会 (jus)



[ホーム](#) [About jus](#) [入会/更新案内](#) [イベント情報](#) [運用研究会](#) [活動履歴](#) [会員ページ](#)

JAPAN UNIX SOCIETY SINCE
1983

[ABOUT JUS](#)

1983年設立
日本におけるUNIXや
OSSコミュニティの草分け

jus JAPAN UNIX SOCIETY NEWS LETTER
/etc/wall

1999 vol.4

jusの会報

主に活動報告を掲載

jus幹事が編集

設立当初から現在に至るまで継続

試合に至る経緯

- 昔の/etc/wallは紙媒体 (現在はPDF)
- jus事務局に眠る古文書の電子化を推進中
- 作業中に/etc/wallがほぼ全部発掘され電子化
- /etc/wallに書かれた活動記録を紹介することで、
当時のUNIX業界やIT業界の状況を伝えたい
- 35年分を一度に紹介するのは無理なので、
各回ごとに5年ぐらいの範囲を設けて紹介

おことわり

- 今日の内容は当時のIT業界のごく一部
 - jusの活動記録から見た当時の状況説明
 - jusの活動範囲外の出来事は載っていない
 - 時間の関係で割愛する話題も多い
- NGワード
 - (俺の思い出の)あの出来事が載っていない
 - なつかしい

平成生まれのための

UNIX&IT歴史講座

当時のことを知らない

人たちのための

UNIX&IT歴史講座

昭和生まれの皆さんへ

発表内容の補足情報を
#UNIX歴史講座 #ssmjp
で投稿してください

今回の対象時期

1990年代後半

1995-1999年の
/etc/wallから紹介

勉強会報告

法林浩之、片山喜章

jus では、技術の普及や UNIX の基本知識の習得を目的に、今年度から“勉強会”を開催することになりました。第1回目は8月24日に東京の機械振興会館で、第2回目は9月21日に大阪の千里ライフサイエンスセンタービルで、いずれも18時～20時の2時間を使って開催しました。“業務時間の終了後に開催すれば、たとえ仕事に関係

jus勉強会の設立 (1994年8月)

jus勉強会

- それまでのIT業界のセミナー
 - 平日の日中に開催
 - 参加費は1万円以上が普通
- 業務と関係なく技術を学びたい → 勉強会を創設
- 業務外で行けるようにする工夫
 - 平日夜や休日に開催
 - 参加費の低減 (jus会員1000円 / 一般2000円)

勉強会開催のお知らせ

日本 UNIX ユーザ会 (jus) では、「勉強会」を開催します。これは、初心者を対象とした簡単なセミナーです。毎回、テーマや講師を変えながら、初心者がつまづき易いアプリケーション、ちょっと面白い UNIX 関連技術、知っていると便利なコマンド、中級者になるための一歩、など、さまざまな話題を取り上げます。

参加費は、会員 1,000 円、非会員 2,000 円です (会員の確認は会員証でおこないます。会員の方は、必ず持参してください)。参加費は、当日現金でお願いします。事前申し込みは不要です。当日、会場に直接おこしてください。なお、定員に達した場合は聴講をお断りすることもあります。あらかじめご了承ください。

..... 今後の予定

HTML いろはの ”い”

講師: 中島 亮彦 (日本電信電話)

会場地図:

日時: 6月27日(火) 18:30 - 20:30

受け付け 18:10 -

会場: 住友スカイルーム (住友三角ビル 47階)

JR 新宿西口徒歩 8分

定員: 96名



開始から10年以上、毎月開催 (現在も年数回開催)
おそらくIT業界初の試み
現在のIT勉強会に至る流れを作った

UNIX Fair'94 報告

菊地真哉、法林浩之、今泉貴史

1994年11月30日(水)~12月2日(金)の3日間、横浜・桜木町のパシフィコ横浜においてUNIX Fair'94を開催しました。不況のあおりか、出展社数は98社と前回を下回りましたが、来場者数は過去最高の42,377人でした。

UNIX Fair '94 (1994年12月)

UNIX Fair

- 1980-90年代は各社でUNIXマシンを作っていた
 - OSも各社ごとに存在
- 各社のUNIXマシン、周辺機器、関連ソフトウェアなどを一覧できる展示会がUNIX Fair
 - 1986年から1995年まで開催
- UNIX Fair '94
 - 1994/11/30(水)-12/2(金)
 - 会場:パシフィコ横浜
 - 来場者数:42,377人 (過去最高)

インターネット体験コーナーでは、Mosaic を使い、来場者にインターネットを体験してもらいました。このコーナーはたいへん人気が高く、皆がインターネットの可能性とそのなかで UNIX の占める重要性を認識してもらえたのではないかと思います。

- インターネット接続事業(ISP)が始まる
- World Wide Webという技術が出てくる
- Mosaic: 当時最先端のブラウザ
 - 初めて文字と画像を同じウィンドウに表示した
- UNIX Fair会場をインターネットに接続し、MosaicでWebを体験してもらった
- 会場にもWebサーバを設置し外部に公開

UNIX Fair '94 HomePage

11月22日（火）より、12月末日まで、UNIX Fair '94の情報をインターネット上で提供するWWWサーバを設置しました。

提供内容：○出展社・出展製品の紹介
○セミナー案内
○会場への交通案内
○会場の様子・出来事（会期中）など

アクセス件数：合計40,267件（12月12日現在）



UNIX Fair '94開催報告書より

従来の UNIX Fair ではネットワーク接続実験が jus の大きな役割でした。今回は、これまでの (大規模なインターオペラビリティをデモンストレーションしてきた) 実績を踏まえ、より実用的なネットワークを準備しました。具体的には、商用インターネットによる 768kbps の回線を用

- ネットワーク接続機能はUNIXマシンの大きな特長
- しかし各社ごとにOSが異なるので、異なるベンダー間で通信できるかどうかわからない
- UNIX Fairに機器を持ち寄って相互接続性を検証
- 今はInteropが検証の場 (1994年開始)

第 31 回：PC-UNIX Night (その 1) ～FreeBSD と Linux～

講師：小山裕司 (東京都立科学技術大学)、浜田直樹

昨秋の jus シンポジウムでは、PC-UNIX をテーマにしたパネル・ディスカッションを開催しましたが、時間不足のため議論ができませんでした。そこで、今回は PC-UNIX の BOF のようなものを開催することになりました。

第31回 jus勉強会 PC-UNIX Night (その1) (1997年2月)

PC-UNIXの隆盛

- 1980年代までのUNIXマシン
 - 専用のハードウェア、専用のOS
 - 基本的に複数人で共用
- 1990年代に入ってPCで動くUNIX系OSが登場
 - Linux, FreeBSD, NetBSDなど
 - PC-UNIXはこれらのOSの総称
 - 現在のmacOSもこれの末裔
- PC-UNIXがもたらしたもの
 - UNIXマシンの低価格化
 - UNIXマシンが個人で使えるように

WWW サーバー運用技術に関する ワークショップ

齊藤明紀 小山哲志

1997年5月10日(土)～5月11日(日)の二日間、伊勢志摩の賢島研修センター(大阪商工会議所の施設)で「WWWサーバー運用技術に関するワークショップ」が開催されました。

WWWサーバー運用技術に関する ワークショップ(1997年5月)

ワークショップのセッション (=当時のWebサーバ運用の懸案)

- WWWサーバ各種
 - Apache, Netscape Server, IISなど
 - nginxはまだない
- WWWセキュリティ
 - CGIのセキュリティが主な話題
- proxyとキャッシュ
 - 対外回線が細いのでキャッシュサーバ必須
- WindowsNTでのWWWサービス
- WWW検索エンジン
 - Googleはまだない (1998年開始)
 - いろいろな検索エンジンが開発競争

Windows NT and/or UNIX

ワークショップ報告

齊藤明紀

Windows NT and/or UNIXワークショップは、1997年の12月5日(金)～7日(日)の2泊3日で行なわれました。会場は、大阪商工会議所 賢島研修センターで、リゾート地(伊勢志摩)でのワークショップでした。参加者は17名(うち4名は講師)でした。

Windows NT and/or UNIX ワークショップ (1997年12月)

WindowsとUNIXの共存

- 1990年代後半からWindowsの採用が増えUNIXが衰退
 - Windowsの方が安く構築できる
 - Linuxはまだ黎明期 (普及は2000年代以降)
- 当時のWindowsラインナップ
 - Windows NT:サーバ用
 - Windows 95/98:クライアント用
- NTは多くの点でUNIXと異なるため管理者が苦勞
- UNIXと共存するための情報交換の場をjusが提供

「電子メールシステムの設定と SPAM 対策」

講師: 中村 素典(京都大学)

7月13日(月) 13:00-16:30 労働スクエア東京にて

jusでは毎年7月上旬に定期総会を開催していますが、総会だけのために会場を用意するのはもったいないので、午後の時間を利用して併設セミナーを開催しています。今回は、sendmailをはじめとする電子メール配送システム (MTA: Mail Transfer Agent) の設定と、その中でも特に最近問題になっている、メールの不正中継への対策についてのセミナーを行いました。講師は、MTA の設

jus総会併設セミナー (1998年7月)

1990年代後半のメールサーバ事情

- MTA
 - Sendmailが主流、qmailも出てきた
 - Postfixはまだない (1999年開始)
- spamやメール爆弾などの悪用が目立つようになる
- 悪用への対策が始まる
 - 第三者のメールサーバを不正に中継する行為の拒否
 - メールアドレスやドメインで選別
 - (後年にできた技術) メールの内容を見て選別
- spam対策の技術はある程度確立されてきたが、spamは現在もなくなっていない

Perl Conference Japan報告

法林浩之、前田薫、齊藤明紀

11月11日(水)、12日(木)の両日、新宿・パークハイアット東京にて、オライリー・ジャパン主催による「Perl Conference Japan」が開催されました。jusはこのイベントの協賛団体として、プログラムの作成や運営への協力を行いました。

Perl Conference Japan
(1998年11月)

Update :
1998/11/13



OVERVIEW

WORKSHOP

TUTORIAL

COMMITTEE

SPEAKERS

協力団体



おかげさまで、The Perl Conference Japanは盛況のうちに無事終了いたしました。ありがとうございました。ご協力いただいた皆様、参加いただいた皆様のおかげで大変すばらしい時間を持つことができました。

後日このページで当日の様子などを掲載いたします。
どうぞご期待ください。

開催：1998年11月11日（水）-12日（木）

場所：[パークハイアット東京](#)

開催内容

- Perlの開発者Larry Wall氏とU.S. O'Reilly社長Tim O'Reillyがスピーカとして来日！

<https://www.oreilly.co.jp/pcjp98/>

Perl Conference Japan (1998年11月)

Perl Conference Japan

- 日本初の、Perlを主な題材とするカンファレンス
- YAPC(Yet Another Perl Conference)は、このイベント(の米国版)に対するYet Another
- 主なセッション
 - 基調講演:Tim O'Reilly、まつもとゆきひろ
 - 特別講演:Larry Wall
 - Web関連:CGI, mod_perl, セキュリティ
 - Perl for Win32関連
 - 日本語処理関連:jperlなど
 - ケーススタディ、スクリプト言語比較など

11月11日(水)

P1: 基調講演(**Tim O'Reilly** 氏)、
特別講演(**Larry Wall** 氏)

はじめに O'Reilly 氏が講演し、Perl Conference の開催意義を「現場でもっともよく使われている言語である Perl を、もっと大衆にアピールするため」であると説明しました。また、Perl のようにソースプログラムを公開することで誰でも改良を可能にするという考え方を「オープンソース」という言葉で表し、インターネットを支えているのはオープンソース的な考え方であることを指摘されました。

日本にオープンソースという言葉が
入ってきたのはたぶんこのとき

オープンソースまつり '99 in 秋葉原 報告

法林浩之、龍池哲也

片山喜章、小池正仁

jus は、1999年11月12日(金)、13日(土)の両日にわたって、ぷらっとホーム(株)、日本Linux協会との共催により、「オープンソースまつり '99 in 秋葉原」を開催しました。

オープンソースまつり '99 in 秋葉原 (1999年11月)

オープンソースまつり



日本のオープンソースコミュニティが
一堂に会した最初の展示会

jus としては約2年半ぶりの展示会開催となりましたが、以前行っていた商業的な展示会とは少し趣きを変えて、日本の各種オープンソースソフトウェアのコミュニティに集まっていたいただき、その活動を展示やセミナーなどの形で紹介していただくという、これまでの展示会にないタイプのイベントになりました。開催地も、オープ

- 以前行っていた商業的な展示会=UNIX Fair
- OSSコミュニティが集まったイベントとしては日本初
- OSCはまだない (2004年開始)
- 1990年代後半からITコミュニティの活動が顕在化し
現在に至る

1990年代後半のまとめ

- UNIXが業務での共有機から個人での専有に
- 商用UNIXの衰退、Windows95/NTの普及、Linux/FreeBSDの台頭
- 商用インターネットと個人利用の普及
- インターネット悪用との闘い
(SPAM対策/ファイアウォール普及)
- Webの普及とCGI全盛
- スクリプト系言語(特にPerl)の台頭
- オープンソースの概念登場
- コミュニティによる開発/普及活動の顕在化

皆さんに
お伝えしたいこと

今の流行技術も
20年後には
歴史講座の題材

今すぐこの時代の
まとめを作る必要はない
でも今を記録に残すことは
やっておいた方がいい

だからssmjpでは
アウトプット
しろとあれほど!

今後の予定

12/8(土) OSC福岡
2000年代前半編

2/23(土) OSC東京
1980年代編(予定)

その後も各地で開催予定

ありがとうございました



つづきは懇親会で!